

世界で一番、被災者と環境に優しい モバイル建築ユニット

展示モデル (グランピング仕様)

2人世帯用(約28㎡)



到着後にクレーンで吊り上げて基礎に緊結。連結、積層、さらに組み直すことも可能。

※本ユニットは、搬送の様子を再現するために、トレーラーシャーシの上に積載しています

モバイル建築はスケルトン・インフィル。応急仮設住宅の内装・設備に容易に変更できます。平常時はグランピングコテージに使用しているユニットが、被災地に駆けつけて応急仮設住宅に早変わり。もともと恒久住宅として製造されているので、木造住宅ならではの居住性能が人々の暮らしを優しく支えます。使用後は解体・廃棄することなく次の用途に転用することで、環境への負荷も低減します。

● 躯体

100年の使用にも耐える構造躯体

● 外壁

耐久性にすぐれたタイル張り
準防火地域でも建築可能

● キッチン

ゆったりと使えるシンク、2ロコンロ(プロパンガス使用) 収納もたっぷり

● 天井

照明は天井直付けで広々とした空間を実現

● 壁

断熱材を柱と柱の間に施工
腰板部分は木材を使用してあたたかい雰囲気
配線は壁面内に収納して室内はすっきりと

● シャワー・浴室

バスタブのあるタイプに変更可

● 窓

トリプルサッシ採用で断熱性を確保
網戸とスクリーンを装備

● エアコン

車からも給電できる100Vタイプ



※ベッド4台を入れた状態で撮影しています



平常時

グランピング仕様



搬送・設置

災害時

応急仮設住宅仕様



日本モバイル建築協会

一般社団法人 日本モバイル建築協会

Japan Mobile Architecture Association (JMAA)

〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目1-2-1

info@mobakyo.or.jp

#モバ協



<https://mobakyo.or.jp/>